

日刊県民福井 掲載記事 平成25年 9月12日

人権を考える環境に

人間らしく生きる

人権とは私たちが人間らしく生きるための権利で、人種、民族、性別などの違いにかかわらず、すべての人に共通して一人一人に備わった権利です。

しかし、とすれば私たちは「人権はややこしく難しいもの」と思いがちで、日常生活で人権について意識したり考えたりすることをついつい避けていないでしょうか。

県は、人権が尊重される社会づくり、県民一人一人が家庭・地域など身近な所から人権について考えていける環境づくりを行っています。

県は、福井地方事務局、県人権擁護委員会と共同で、県民への人権意識の浸透を目指し人権啓発活動を行っています。

その一つに、地域社会を基盤として活動するスポーツ組織、福井ミラクルエレファントとサウルコス福井の両チームと連携して行う人権啓発活動があります。

いきいきライフ

啓発活動やフェスに力



福井ミラクルエレファントの人権啓発活動＝福井市福町の県営球場で

のメッセージや相談先を記載した「人権サポーターカード」を作成しました。カードは公式戦等で選手本人から来場された方に手渡されています。ほかにも、両チームの公式戦で、啓発物の配布や試合中の人権パレードを実施しています。

また県民の皆さんに人権問題について考えていただくため、親しみやすく参加しやすい要素を取り入れた人権フェスティバルというイベントを行っています。本年度は「人権フェスティバル2013 あなたの心」について話し合える社会が実現すること。わたしの心。これからのこと。」と題して、

十一月二十四日に県生活学習館「ユー・アイふくい」で開催します。吹奏楽演奏やビンゴ大会、人権トレジャーラリーなど各種イベントを予定しています。ぜひ行動で今世紀を真の人権の会場に足を運んでいただき、楽しみながら人権の大切さを知っていただきたいと考えています。

JR福井駅東口にあるア

オッサ七階に県人権センターがあります。センターでは、人権に関する相談や図書・ビデオの貸し出しなどを行っています。二人の人権相談員が相談を受けているほか、月一回弁護士による特別相談会（予約制）も実施しています。

また、県内の学校や企業等の要請に応じて、人権研修の講師として人権相談員を無料で派遣しています。研修内容は依頼者の希望に応じて対応していますので、お気軽にご相談ください。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。

県では、今後も誰もが心を開いて人権問題や差別に

健康